

トンボいっぱいいたよ!

トンボ天国親子探検隊

8月26日、笠松トンボ天国一帯で夏休み恒例の「親子探検隊」をトンボ池を守る会が主催されました。

トンボ天国は、江川と無動寺の堤外にあり、県下のビオトープで、5面の池があり、約30種類のトンボをはじめ多くの動植物が生息している自然の宝庫です。

親子探検隊は、子どもたちにこの貴重な自然を体験させようと企画されたものです。

今年も講師の柴田佳章さんは、トンボ池の成り立ちや生息する生き物の大切さなどを話され、子どもたちが捕まえた昆虫の名前や生態について説明されました。

子どもたちは、昆虫網を手に暑い日差しにもかかわらず夢中になってトンボなどを追っかけました。

また、これに先立ち岐阜エトスローターリークラブの皆

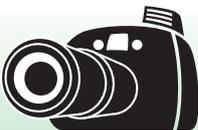


このトンボの名前はなんですか

さんは清掃活動をされ、主催者は昆虫が観察しやすいように少し池の周りの草を刈りました。

カメラの眼

まちの出来事



食事の献立を見る施設見学者

大勢の方が認識を新たに

笠松矯正展

9月13日、笠松刑務所で社会を明るくする運動の一環として、笠松矯正展が開催されました。

この矯正展は、地域の方に矯正施設の果たしている社会的な役割の理解と協力を得るために毎年実施しています。

この日は、施設見学・刑務所作業製品の展示販売や羽島更生保護女性部のバザー、岐阜工業高校のミニSL試乗・プラスバンドの演奏、清翔高校の和太鼓の演奏、笠松保育園の鼓笛隊など多くの催事があり、訪れた方は矯正施設の認識を新たに、アトラクションも楽しみました。

美しい音色にうっとり

笠松中学校吹奏楽部 定期演奏会

9月14日、笠松中央公民館大ホールで、第10回笠松中学校吹奏楽部定期演奏会が開催されました。

第1ステージでは、2・3年生の「バラの謝肉祭」の演奏で始まり、「海兵隊」「カリバーI・II・IV」と続き、1年生の「マンハッタンビーチ」と続き、「K点を越えて」を全員で迫力ある演奏をしました。

第2ステージでクラリネットアンサンブルのカラーシェーム・日本民謡をメドレーで演奏しました。部員たちは、日頃から一生懸命練習した成果を披露し、観衆も迫力ある曲や、管楽器の美しい音色を鑑賞し、盛大な拍手を送りました。



部員全員でK点を越えてを演奏